

供覽

13

13

(文書処理上の記事)

文書番号	閣 第 66 号	净書
受付	昭和 年 月 日	校訂
起案	昭和 61 年 3 月 11 日	
決裁 (供覽)	昭和 年 月 日	発送
施行	昭和 年 月 日	

内閣総理大臣

内閣官房長官

内閣官房副長官

首席内閣参事官

内閣参事官

事務官

起案者	内閣係
清水	電話 374番

(件名)

富里新港建設促進について
(口頭了解)

標記について、本日(3月11日(金))の閣議で
別紙のとおり、橋本官房長官から発言があり、口頭
了解されまして、供覽いたします。

内閣

裏面白紙

192

富里新空港建設促進について
(口頭了解)
(41.3.11)

3月10日の臨時新東京国際空港閣僚
協議会において、速やかに新空港を富
里地区に建設するため、補償代替地及
び周辺地区の民生安定策等の決定を急ぐと
ともに、推進体制の整備を図るため運輸
省に推進本部を設けることとされたので
この線に沿って推進することとしたし
まつ。

昨日臨時新東京口岸空港開埠協議会に
而確立した党中央川島副總裁田中幹事長も
出席し協議を行つたが玉ね次のようになつ
て了りまし。

かねべく^今に新空港と市内に建設す
る下野^{明日}中に川島副總裁のところに午
前半知日工招き報じ候。御力と要請する。

堂，相臣不却毛全而
以李持置。詔曰：

ニ正日勿幸成ニテ

補
償
代
替
地
用
已
也
之
民

生れを第尋につけ
財力大出し不可の事
か

清正公之子也。清正公名公量，字希古，人稱清正先生。公量之子公璡，字希瓈，人稱清惠先生。清惠公量之子公璡，字希瓈，人稱清惠先生。

裏面白紙

墨

白

おまかせ下さい
お詫び申上
いたし

おまかせ下さい。

三月廿日の午時、移転車を以て陸空港客倉協同会
に於て、連々かん移行を高馬地に12
建設する事、博信代替地及び周辺地の
民す安吉駅事務所の決定を多くとも12
推進係り、整備工事をため屋輸商に
推進本部を設立する事に付事もあつて
連報書を以てます。29年12月15日推進す
よこせいたしむ。